

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成26年9月25日(2014.9.25)

【公開番号】特開2014-131679(P2014-131679A)
 【公開日】平成26年7月17日(2014.7.17)
 【年通号数】公開・登録公報2014-038
 【出願番号】特願2013-253069(P2013-253069)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月8日(2014.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動領域に遊技媒体が進入したことに基づいて、数値データを抽出する数値データ抽出手段と、

前記数値データ抽出手段によって抽出された数値データのうち、可変表示の開始を許容する開始条件が成立していない数値データを保留として記憶する保留記憶手段と、

前記開始条件が成立したときに、該開始条件が成立した数値データが特定の数値データであるか否かを判定する事前判定手段と、

を備え、

前記事前判定手段によって前記開始条件が成立した数値データが前記特定の数値データである旨の判定がなされた場合に、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機であって、

前記保留記憶手段に記憶されている数値データのうちに前記特定の数値データが含まれているか否かを判定する保留判定手段と、

前記保留判定手段によって前記特定の数値データが含まれていると判定されたことに基づいて、所定の報知演出を実行する報知演出実行手段と、

当該報知演出実行手段により前記所定の報知演出が実行された後に特定報知を実行する特定報知実行手段と、

を備え、

前記特定遊技状態には、第 1 特定遊技状態と当該第 1 特定遊技状態よりも遊技者にとって有利な第 2 特定遊技状態とがあり、

前記報知演出実行手段は、前記保留判定手段によって前記第 2 特定遊技状態に対応した前記特定の数値データが含まれていると判定されたことに基づいて、前記所定の報知演出を実行する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明は、上記実情に鑑みなされたものであり、遊技機の演出効果を向上させることを目的とする。

【 手 続 補 正 3 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 9

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 9 】

上記目的を達成するため、本発明の遊技機は、始動領域に遊技媒体が進入したことに基
づいて、数値データを抽出する数値データ抽出手段（例えばCPU103がステップS2
04やS215の処理を実行する部分など）と、前記数値データ抽出手段によって抽出さ
れた数値データのうち、可変表示の開始を許容する開始条件が成立していない数値デー
タを保留として記憶する保留記憶手段（例えば第1特図保留記憶部151Aや第2特図保留
記憶部151Bなど）と、前記開始条件が成立したときに、該開始条件が成立した数値デ
ータが特定の数値データであるか否かを判定する事前判定手段（例えばCPU103がス
テップS110の特別図柄通常処理を実行する部分など）と、を備え、前記事前判定手段
によって前記開始条件が成立した数値データが前記特定の数値データである旨の判定がな
された場合に、遊技者にとって有利な特定遊技状態（例えば大当り遊技状態など）に制御
する遊技機（例えばパチンコ遊技機1など）であって、前記保留記憶手段に記憶されてい
る数値データのうちに前記特定の数値データが含まれているか否かを判定する保留判定手
段（例えばCPU103がステップS207やS218の処理を実行する部分や、演出制御
用CPU120がステップS586やS607の処理を実行する部分など）と、前記保留
判定手段によって前記特定の数値データが含まれていると判定されたことに基づいて、
所定の報知演出（例えば第1報知演出、第2報知演出、及び第3報知演出などを含む第1
先読演出や、第2先読演出など）を実行する報知演出実行手段（例えば演出制御用CPU
120がステップS617の処理を実行する部分など）と、当該報知演出実行手段により
前記所定の報知演出が実行された後に特定報知を実行する特定報知実行手段（例えば大当
り保留表示ランプ1000など）と、を備え、前記特定遊技状態には、第1特定遊技状態
と当該第1特定遊技状態よりも遊技者にとって有利な第2特定遊技状態とがあり、前記報
知演出実行手段は、前記保留判定手段によって前記第2特定遊技状態に対応した前記特定
の数値データが含まれていると判定されたことに基づいて、前記所定の報知演出を実行す
る。

このような構成によれば、演出効果が向上し、遊技の興趣が向上する。